

請 願 文 書 表	
受理年月日 及び番号	令和7年5月29日 第4号
件 名	「文の京」版“区民参画型予算”の導入を求める請願
請 願 者	文京区千石4-35-16 文京区における真の「協働・協治」を実現する会 代表 屋和田 珠里
紹介議員	小林 れい子 関川 けさ子
請願の要旨	次頁のとおり
付託委員会	総務区民委員会

請願理由

文京区には「文の京」自治基本条例で「協働・協治」を理念として掲げ、「区民参画の手續に関する指針」を整え、年度ごとに「区民参画現況調査報告」をまとめています。しかし、文京区は単に区民からの「意見聴取」のみを以て「区民参加」とするような動きも感じられます。

一方、練馬区は「区民意見反映（パブリックコメント）制度」という名称を使い、区民から「意見聴取」した後、「反映に努める」こと、「説明責任を果たす」ことを強調しているほか、杉並区では「区民参画」をさらに推進する一環として「区民参加型予算事業」に取り組んでいるほか、23区では豊島区でも令和5年度に取り入れ、令和6年度予算案で「公園の日陰化」など6事業へ計約5000万円を計上しました。江戸川区も令和5年度に区民からの政策提案プレゼンテーションを初めて開催しました。

こうした各区の取り組みは、「文の京」を標榜し、「文の京」自治基本条例を早い段階で施行した文京区においてこそ、先んじてほしい施策であり、下記を区に働きかけていただきたく貴議会にお願いいたします。

請願事項

- 1 「文の京」自治基本条例でうたう「協働・協治」を具体的で実効性のあるものとする観点からも、「文の京」版区民参画型予算事業を検討し、子どもたちを含め幅広い区民から事業の“芽”を募れるようにしてください。